

令和3年度第2回
蓮田市地域包括支援センター運営等協議会会議録

- ・日 時 令和3年10月19日(火)午後1時30分～午後2時30分
- ・場 所 蓮田市役所3階301会議室
- ・出席状況

会長	ネルソン 祥子	出席	委員	田口 悟	欠席
副会長	金丸 章	出席	委員	宮野 訓夫	出席
委員	石川 智子	出席	委員	森田 愛	欠席
委員	磯 博	出席	委員	吉田 浩二	出席
委員	江澤 ゆり子	出席			

- ・出席職員（事務局）

健康福祉部 猿田部長
在宅医療介護課 森上次長 深井主幹
長寿支援課 清野課長 中地副主幹 神田主事
蓮田市蓮田地域
包括支援センター 石山センター長
蓮田市閨戸・平野
地域包括支援センター 高島センター長

- ・傍聴者 0人

- ・会議内容

1 開 会 … 猿田部長

2 あ い さ つ … ネルソン会長

3 自 己 紹 介

- ・委員の紹介
- ・事務局職員の紹介

4 議 題

- ・ネルソン会長が議長となり進行

(1) 地域密着型サービス事業者の指定について(報告)… 資料1

・事務局より令和2・3年度にかけて指定を行った市内外の地域密着型サービス事業者について説明

**(2) 地域包括支援センターの運営について… 資料2-1～2-3
資料3-1～3-3**

①令和3年度上半期 地域包括支援センター事業実施状況報告について(報告)

・事務局より、令和3年度上半期 地域包括支援センター事業実施状況報告について説明

会長：資料2-1の6ページについて、「生活支援体制整備事業」の「地区協議体」とは、具体的にどういったことをする場なのか。

事務局：約10名ほどの地区の代表者と介護保険施設関係者等の方が集まり、「地区のいいところ」、「地区の足りないところ」を出し合い、それをもとに今後どのような取り組みが必要か、話し合いを行っています。例えば、「今、外に高齢者が出ていくことが難しい状況」を打開するため、黒浜地区は豊かな自然に恵まれているので、それを皆で見に行く機会を設けることで集まれるようにしようといったことがあります。その地区の特色を生かした、生活に密着した取り組みを行っています。

委員：私も民生委員の立場から2か月に1度参加しています。事務局の話にもあったように、黒浜は自然豊かということで、社協の方と協力して皆で見学したり、地区のいいところマップを作ったり、高齢者の方が少しでも外に出られるような取り組みを考えています。

委員：資料2-2・3の「認知症サポーター講座」の参加者数について、資料2-1の参加者数と開きがあるのは、数え方が異なるのか。

事務局：資料2-1では、講座に参加した学校の児童数を記載していますが、資料2-2・3では、地域包括支援センターの職員からの参加者という意味で1名と記載しています。

②令和3年度上半期 地域包括支援センター自己評価報告について(報告)

・事務局より、令和3年度上半期 地域包括支援センター自己評価報告について説明

③委託地域包括支援センター次年度継続運営の審議

・令和3年度上半期の各センターの実施状況及び自己評価に関する報告を踏まえ、引き続き黒浜圏域については市直営で、蓮田圏域及び閏戸・平野圏域については、委託にて運営する体制で継続実施してよろしいか、また、その際の委託法人としては、令和4年度も引き続き蓮田圏域については社会福祉法人元気村、閏戸・平野圏域については社会福祉法人吉祥福寿会としてよろしいか、審議依頼。

議題(2)の③について、総員承認

(その他)

・事務局より、令和4年4月開設予定の地域密着型サービス事業所、令和5年度開設予定の特別養護老人ホームそれぞれの整備の進捗状況についてと、次回協議会の予定について説明

5 閉 会 … 金丸副会長よりあいさつ